事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
21111	(上水)震災対策事業(体制構築)(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	2
21122	(上水)施設更新·改良事業(安全·安心)	公営企業局	水道管路管理センター	3
51212	(上水)修繕等(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	4
51212	(簡水・中島)修繕等(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	5
51212	(簡水・北条)修繕等(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	6
51212	(工水)修繕等(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	7
51212	(上水)料金関連業務	公営企業局	水道管路管理センター	8
51212	(簡水·中島)料金関連業務	公営企業局	水道管路管理センター	9
51212	(簡水·北条)料金関連業務	公営企業局	水道管路管理センター	10
51212	(工水)料金関連業務	公営企業局	水道管路管理センター	11
51212	(上水)地図情報・図面管理等(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	12
51212	(簡水・中島)地図情報・図面管理等(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	13
53323	(上水)漏水防止対策事業(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	14
53323	(簡水・中島)漏水防止対策事業(水道管路管理センター分)	公営企業局	水道管路管理センター	15

	部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管理計画担当	連絡先	989-	8472
ĺ	部長等名	藤岡 徹	課等長名	森貞 昭和	リーダー	坂本 和城	担当	鞍田 竜史	徳本 翔太

1.事業概要【Plan】

<u> </u>	Planj									
事業名	(上水)震災対策事業(体制構築)(水道管路管理	事業	 1-1:自治事務(実	発展にない)	事業	1:直営				
21111	センター分)	性質	111111111111	CHEPPINE GO	区分					
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	総合	市長公約							
政策	災害等に強いまちをつくる	各種 計画 該当	(実施計画)	(笑顔プログラム)	1/100 1	1+%=0	ניועמינוי			
施策	防災対策等の推進	該ヨ	1	_		_	_			
主な取組	危機管理体制の強化	根拠	水送ビジュンキ	つか‡2010						
取組みの柱	大機事象に応じた体制の構築 水道ビジョンまつやま2019 水道ビジョンまつやま2019 水道ビジョンまつやま2019 水道ビジョンまつやま2019 水道ビジョンまつやま2019									
目的·背景	21世紀半ばの水道の将来像を描き、それを実現するための目標と施策を示した「水道ビジョンまつやま2009」の取り組みを継承しつつ、 新たな課題にも対処していく必要があることから、国が示した「新水道ビジョン」と「経営戦略」の内容を一本化したものとして、「水道ビジョン まつやま2019」を策定した。このビジョンが示す目標の1つである「地震などの災害に強い水道を構築します」を実現するため、災害時に 必要な水道資機材の確保を順次進め、防災体制を向上させることを目的とする。									
対象·内容	・貯蔵品の購入 ・仮設給水栓の購入									

2. 事	業実施【Do】		会計	水道事業会計	款	水道事業費用 ほか	項	営業費用ほか	目	総係費ほか
事	業費/財源	令和4年度	ξ	令和5年度	4	令和6年度		備蓄食料の購入	事	116
	事業費計		916	530		1,677	主な	州田及行び飛八	~	110
マ畑	国費·県費						経費 (千円)	仮設給水栓の購	λ 書	171
予算 (千円)	市債						【R5	が大き文がロカトイ主・フスキン	八貝	171
(113)	その他						決算】	災害対応等関連の	備品の	599
	一般財源		916	530		1,677		購入費		599
	事業費計		733	886						
	国費·県費						主な			
決算	市債						取組	災害時に必要なた。 ・備蓄食料の購入		材の確保
(千円)	その他						内容 【R5】	・仮設給水栓の購		
	一般財源		733	886			[KD]			
	(執行率)		80%	167%						
	正規職員		0.1	0.1		0.1	4+=7	(() 中孙广然子) (#0%+#1	
人役	その他						特記事項			順応寺を購入
	合計		0.1	0.1		0.1	,	3,2,2,30		

<u> 3. 争ぇ</u>	表評価(快証・	以普月	CHEC	K ACTION								
種類	指標名 目指す方向性	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6	年度	令和7	年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)		
	白油多刀凹压	平世								(13/113 干1文 /		
) <u>T</u> T +	 備蓄食料のG	確保	目標	500	500		500		500			
活動 指標	帰田及行の	EN	実績	500	500					適切に購入したこと。		
1012	現状維持	個	達成率	100.0%	100.0%							
ンプエリ	に		した。 カー・仮設給水栓の確保		目標	1	1		1		1	
活動 指標	130		実績	1	1					適切に購入したこと。		
10130	現状維持		達成率	100.0%	100.0%							
	評価	期待した	成果をあ	うげることができた								
事業評価	理由	災害時間	こ必要な資	資機材の購入を滞 [↓]	りなく実施するこ。	とで、防災	体制をよ	いり向上さ	せること	とができたため。		
課題	特に無し					今後の方向性	現行のま	きま継続	左記の 理由	引き続き、災害時の資機材を購入する必要 があるため。		

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	北部·南部管理担当	連絡先	989-84'	74·8475
部長等名	藤岡 徹	課等長名	森貞 昭和	リーダー	門田 耕太郎	担当	阿部 秀昭	小田 倫久

1.事業概要【Plan】

	Ⅰ.	Plan									
	事業名 21122	(上水)施設更新·改良事業(安全·安心)	事業 性質	1-1:自治事務(実	事業 区分	4:工事(工事	事に伴う設計委託含む)				
İ	基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種	総合計画	総合計画	% \\	戦略	市長公約			
I	政策	災害等に強いまちをつくる	計画	(実施計画)	(笑顔プログラム)	₩6 □	干人四百	UNESTITUTE OF THE PROPERTY OF			
I	施策	防災対策等の推進	該当	0	0	()	_			
I	主な取組	市有施設の耐震化	根拠	みがない。これ	:つか=2010						
I	取組みの柱	上下水道施設の耐震化									
	目的·背景	・甚大な被害が予想される地震等への対策として、水道施設の耐震化を図ることを目的とする。 ・老朽化が進む水道管(配水支管)の中でも、材質面で安全性に劣る硬質塩化ビニル管(VP)が今後更新時期を迎えることで漏水のリスクが 高まっていることから、より安全性に優れる耐震管への布設替えが急がれる。									
	対象·内容	・上水道施設の配水支管(硬質塩化ビニル管等)を耐震管に更き 老朽管路(硬質塩化ビニル管等)更新工事に伴う測量設計等 老朽管路(硬質塩化ビニル管等)更新工事を実施		実施							

2. 事	業実施【Do】		会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	水道建設改良費	目	水道施設整備 事業費ほか
事	業費/財源	令和4年	隻	令和5年度	-	令和6年度		硬質塩化ビニル管	での画新	2,080,734
	事業費計	2,40	5,970	2,689,000		2,433,442			307头和	2,000,734
~ / //	国費·県費						経費 (千円)			
予算 (千円)	市債	93	38,858	1,000,053		564,800	【R5			
(113)	その他	7	75,833	110,501		14,052	決算】			
	一般財源	1,39	91,279	1,578,446		1,854,590				
	事業費計	1,86	6,044	2,080,734						
	国費·県費						主な			
決算	市債	76	2,600	650,300			取組	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
(千円)	その他	2	23,500	25,200			内容 【R5】	委託	日の丈利	工事に仕り試引
	一般財源	1,07	79,944	1,405,234			[KD]			
	(執行率)		78%	77%						
	正規職員		12.0	12.0		12.0				
人役	その他						特記事項			
	合計		12.0	12.0		12.0				

J.Ŧ-		ᇇᆸᄼ	CHEC	'K. ACTION'						
種類	指標名 目指す方向性	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6	年度	令和10 (最終目標		目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)
ソブモ!	硬質塩化ビニ	ル管の	目標	17.0	17.0		11.0		11.0	
活動 指標	更新延長	Š	実績	19.0	15.2					年間を通じて、概ね計画どおりに工事を 実施することができた。
34131	単年で増	km	達成率	111.8%	89.4%					J. 12.12
	運動 砂質塩化ビニル		目標	12.0	12.0		8.1		8.1	
成果 指標	成果 残存率 残存率		実績	11.6	10.8					概ね計画どおりに工事を実施した結果、 目標残存率を達成することができた。
3413	累計で減	%	達成率	100.5%	101.4%					7 1803013 1 7 22 7 33 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7
	評価	期待した	成果をあ	。 げることができた						
事業評価	理由	事業を積	責極的に 扌	推進してきたことで	ご、水道ビジョンま	つやま2(019の中	間目標(令	和5年原	度12%以下)を達成できたため。
課題	・材料費及び労務		事業費と事業量の 記	周整	今後の 方向性	現行のま		左記の 理由	甚大な被害が予想される地震等への対策 として、水道施設の耐震化が急がれる ため、引き続き、最終目標の達成に向けて 硬質塩化ビニル管の更新に取り組む。	

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-	8473
部長等名	藤岡 徹	課等長名	森貞 昭和	リーダー	一色 直樹	担当	達川 剛	高岡 京佑

1.事業概要【Plan】

	riaii									
事業名 51212	(上水)修繕等(水道管路管理センター分)	事業 性質	1-4:自治事務(彰	義務規定あり)	事業区分	7:その他	b			
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種	総合計画	総合計画(笑顔プログラム)	総合	戦略	市長公約			
政策	快適な生活基盤をつくる	計画(実施計画)		(大願プログプム)						
施策	上水道等の整備	該当	1	_	-	-	_			
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠	水道注第22条	のつ 水道ビジョ	ュンキつ・	ゆ≢2U.	10			
取組みの柱	施設の維持管理等 水道法第22条の2、水道ビジョンまつやま2019									
目的·背景	水道管の漏水修繕等、適切な維持管理をすることで、水道水を安定して供給することを目的としている。 昭和28年の上水道の給水開始を受けて、安定的な水運用をするため、継続して実施している。									
対象·内容	上水道の水道施設のうち、水道管とその付属設備を対象として、令和4年度末 管路延長(導・送・配)約2,268km) ①漏水等の修繕・・・漏水や不具合箇所の補修・修理 ②管路パトロール・・・管路埋設位置の道路上の漏水や弁栓類の、 ③洗管作業・・・・・・・水質異常(残留塩素低下や水温上昇等)が	の動作確認	認等	計画的な洗管						

2.事	業実施【Do】		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	配水及び給水費 ほか
事	業費/財源	令和4年	支	令和5年度	4	令和6年度		漏水修繕委託		118,803
	事業費計	23	37,739	228,902		225,735		// 例 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1		110,003
マ畑	国費·県費						経費 (千円)	構造物の修繕		49,979
予算 (千円)	市債						【R5	併足物の形譜		49,979
(113)	その他						決算】			
	一般財源	23	37,739	228,902		225,735				
	事業費計	20)4,524	172,205						
	国費·県費						主な	 ・漏水等の修繕		
決算	市債						取組	・弁栓桝の取替え	や高さ調	整
(千円)	その他						内容 【R5】	・管路パトロール ・水道管の洗管作	**	
	一般財源	20)4,524	172,205			[KD]	・小坦官の流官作	未	
	(執行率)		86%	75%						
	正規職員		6.5	6.5		6.5	4+=7			
人役	その他		0.5	0.5		0.5	特記 事項			
	合計		7.0	7.0		7.0	ŕ			

J. 777	長計価(快証・	ᇇᆸᄼ	CITC	K ACTION						
種類	指標名 目指す方向性	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6	年度	令和7 (最終目标		目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)
	 軽易な修繕(止か ・量水器内漏水)		目標	85	85		85		85	漏水や不具合箇所の修繕をすべて
活動 指標	(重小品内/網水) 復旧率	(A)런하다	実績	86	89					委託するのではなく、対応可能な案件は、 職員自身が修繕することで、迅速な対応に
	現状維持	%	達成率	101.2%	104.7%					つながった。
			目標							
			実績							
			達成率							
	評価	期待した	成果をあ	。 げることができた	-0					
事業評価	業 (研			fの修繕に迅速に 対	対応し、水道水を気	安定して供	給するこ	ことができ	きたため。	0
課題	特になし					今後の 方向性	現行のま	き継続	左記の 理由	今後も水道水の安定供給のため、迅速な 修繕対応を行っていく。

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-8473	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	森貞 昭和	リーダー	一色 直樹	担当	達川 剛	高岡 京佑

1.事業概要【Plan】

1.争耒慨安	riaii									
事業名 51212	(簡水・中島)修繕等(水道管路管理センター分)	事業 性質	 1-4:自治事務(事 	義務規定あり)	事業区分	7:その他	b			
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種	総合計画	総合計画	総合	戦略	市長公約			
政策	快適な生活基盤をつくる	計画	(実施計画) 	(笑顔プログラム)			. 2.2			
施策	上水道等の整備	該当	_							
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠	水冶注第22条	.M2						
取組みの柱	施設の維持管理等 水道法第22条の2									
目的·背景	水道管の漏水修繕等、適切な維持管理をすることで、水道水を平成16年度(H17.1.1)の旧中島町との合併以降、安定的なオ									
対象·内容	中島地区簡易水道の水道施設のうち、水道管とその付属設備(令和4年度末 管路延長(導・送・配)約106km) ①漏水等の修繕・・・・漏水や不具合箇所の補修・修理 ②管路パトロール・・・管路埋設位置の道路上の漏水や弁栓類(③洗管作業・・・・・・水質異常(残留塩素低下や水温上昇等)が	の動作確	認等							

2. 事	業実施【Do】		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易 水道事業費用	項	営業費用	目	配水及び給水費 ほか
事	業費/財源	令和4年度	麦	令和5年度	*	令和6年度		漏水修繕委託		7,614
	事業費計	1	2,756	9,309		8,794		// 例 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1		7,014
マ畑	国費·県費						経費 (千円)			
予算 (千円)	市債						【R5			
(113)	その他						決算】			
	一般財源	1	2,756	9,309		8,794				
	事業費計		8,618	7,889						
	国費·県費						主な	 ・漏水等の修繕		
決算	市債						取組	・弁栓桝の取替え	や高さ調	整
(千円)	その他						内容 【R5】	・管路パトロール	**	
	一般財源		8,618	7,889			[KD]	・水道管の洗管作	未	
	(執行率)		68%	85%						
	正規職員		0.3	0.3		0.3	4+=7			
人役	その他						特記事項			
	合計		0.3	0.3		0.3				

種類	指標名 目指す方向性	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6	年度	令和7 (最終目標		目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)
ンプエリ	漏水を伴う修繕の	の受付後	目標	100	100		100		100	
活動 指標	1週間以内対	応率	実績	89	71					漏水箇所の特定に時間を要した箇所が あった。
34130	現状維持	%	達成率	89.0%	71.0%					67 576
			目標							
			実績							
			達成率							
	評価	一部の耳	双組は期待	寺した成果をあげ <i>ら</i>	られなかったが、슄	≧体として	は概ね順	頁調		
事業評価	理由	漏水箇別できただ		こ時間を要した箇所	折があったが、それ	い以外のも	らのについ	ハては迅返	恵に対応	iし、水道水を安定して供給することが
課題	果題 特に無し					今後の 方向性	現行のま	ま継続	左記の 理由	今後も水道水の安定供給のため、迅速な 修繕対応を行っていく。

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	管理センター 担当G 管路維持管理担当		連絡先	989-	8473
部長等名	藤岡 徹	課等長名	森貞 昭和	リーダー	一色 直樹	担当	達川 剛	高岡 京佑

1.事業概要【Plan】

	riani								
事業名 51212	(簡水・北条)修繕等(水道管路管理センター分)	事業 性質	 1-4:自治事務(事	義務規定あり)	事業 区分	7:その化	<u>b</u>		
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合	戦略	市長公約		
	快適な生活基盤をつくる 上水道等の整備	討画該当		——————————————————————————————————————	-	_	_		
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠	北学辻笠つつ夕	ω 2					
取組みの柱	施設の維持管理等 水道法第22条の2								
目的·背景	水道管の漏水修繕等、適切な維持管理をすることで、水道水を平成16年度(H17.1.1)の旧北条市との合併以降、安定的な対								
対象·内容	北条地区簡易水道の水道施設のうち、水道管とその付属設備 (令和4年度末 管路延長(導・送・配) 約12km) ①漏水等の修繕・・・・漏水や不具合箇所の補修・修理 ②管路パトロール・・・管路埋設位置の道路上の漏水や弁栓類の ③洗管作業・・・・・・水質異常(残留塩素低下や水温上昇等)が	の動作確	認等						

2.事	業実施【Do】		会計	簡易水道事業会計	款	北条地区簡易 水道事業費用	項	営業費用	目	配水及び給水費 ほか
事	業費/財源	令和4年度	ž	令和5年度	4	令和6年度		漏水修繕委託		822
	事業費計		3,217	3,461		4,079		// 例 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1		022
→ ~~	国費·県費						経費 (千円)			
予算 (千円)	市債						【R5			
(113)	その他						決算】			
	一般財源		3,217	3,461		4,079				
	事業費計		2,930	1,183						
	国費·県費						主な	 ・漏水等の修繕		
決算	市債						取組	・弁栓桝の取替え	や高さ調	整
(千円)	その他						内容 【R5】	・管路パトロール ・水道管の洗管作	₩	
	一般財源		2,930	1,183			[L2]	小道目の流目19	未	
	(執行率)		91%	34%						
	正規職員		0.1	0.1		0.1	#±=7	足よる後かかり	₩ 小=田畝·	が火力の相中
人役	その他						特記事項			かヨ例の忠正
	合計		0.1	0.1		0.1	,	5 7 5 7 6 7 6		

種類	指標名 目指す方向性	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6	年度	令和7. (最終目標		目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)
ンプエリ	漏水を伴う修繕の	の受付後	目標	100	100		100		100	
活動 指標	1週間以内対	応率	実績	100	80					漏水箇所の特定に時間を要した箇所が あった。
3413	現状維持	%	達成率	100.0%	80.0%					17.7.4
			目標							
			実績							
			達成率							
	評価	一部の耳	双組は期待	寺した成果をあげ <i>ら</i>	られなかったが、全	体として	は概ね順	頁調		
事業評価	理由	漏水箇別できただ		こ時間を要した箇所	折があったが、それ	い以外のも	らのについ	ハては迅速	恵に対応	iし、水道水を安定して供給することが
課題	果題 特に無し					今後の 方向性	現行のま	まま継続	左記の 理由	今後も水道水の安定供給のため、迅速な 修繕対応を行っていく。

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-8473	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	森貞 昭和	リーダー	一色 直樹	担当	達川 剛	高岡 京佑

1.事業概要【Plan】

1.争未恢安	r lan									
事業名 51212	(工水)修繕等(水道管路管理センター分)	事業 性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業 区分	7:その他	3			
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種	総合計画	総合計画	総合	戦略	市長公約			
政策	快適な生活基盤をつくる	計画	(実施計画)	(笑顔プログラム)	100 11	IX-H	1-2(2)			
施策	上水道等の整備	該当	1	_	-	_	_			
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠	工業田水港車等	*注						
取組みの柱	本機の維持管理等 大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大									
目的·背景	水道管の漏水修繕等、適切な維持管理をすることで、水道水を 昭和27年の工業用水道の給水開始を受けて、安定的な水運用									
対象·内容	工業用水道の水道施設のうち、水道管とその付属設備を対象 (令和4年度末 管路延長(導・送・配) 約41km) ①漏水等の修繕・・・・漏水や不具合箇所の補修・修理 ②管路パトロール・・・管路埋設位置の道路上の漏水や弁栓類の			o						

2.事	業実施【Do】		会計	工業用水道事業会計	款	工業用水道 事業費用	項	営業費用	目	配水及び給水費 ほか
事	業費/財源	令和4年度	麦	令和5年度	4	令和6年度		漏水修繕委託		468
	事業費計		5,253	4,730		7,099	主な	// 例 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1		400
~ / //	国費·県費						経費 (千円)			
予算 (千円)	市債						【R5			
(113)	その他						決算】			
	一般財源		5,253	4,730		7,099				
	事業費計		4,770	468						
	国費·県費						主な	・漏水等の修繕		
決算	市債						取組	・弁栓桝の取替え	や高さ調	整
(千円)	その他						内容 【R5】	・管路パトロール	**	
	一般財源		4,770	468			[KD]	・水道管の洗管作 	未	
	(執行率)		91%	10%						
	正規職員		0.1	0.1		0.1	4+=7	7P-1/146/4 75-44-101	は 小=田志	大学の担立
人役	その他						特記 事項			か当例の想定
	合計		0.1	0.1		0.1	,	5 7 5 7 6 7 6		

種類	指標名目指す方向性	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6	5年度	令和7: (最終目標		目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)
	おりのに		目標	100	100		100	(32/4/1/2		漏水や不具合箇所の修繕をすべて
活動 指標	1ヶ月以内対		実績	_	100					委託するのではなく、対応可能な案件は、 職員自身が修繕することで、迅速な対応に
10.132	現状維持	%	達成率	_	100.0%					つながった。
			目標							
			実績							
	評価	期待した	成果をあ	5げることができた	-0					
事業評価	理由	漏水やイ	具合箇所	fの修繕に迅速に 対	対応し、水道水を気	安定して信	共給するこ	ことができ	きたため。	,
課題	課題 特に無し					今後の 方向性	現行のま	ま継続	左記の 理由	今後も水道水の安定供給のため、迅速な 修繕対応を行っていく。

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-	8473
部長等名	藤岡 徹	課等長名	森貞 昭和	リーダー	一色 直樹	担当	佐野 文彦	水木 秀昭

1.事業概要【Plan】

<u> 1.争</u> 耒	Plan									
事業名 51212	(上水)料金関連業務	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	2:委託				
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種	総合計画	総合計画		¥1\m67	+ = 1/4			
政策	快適な生活基盤をつくる	計画	(実施計画)	(笑顔プログラム)	総合	戦略	市長公約			
施策	上水道等の整備	該当	1							
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠		94項、第16条第	11項					
取組みの柱	設の維持管理等 法令 計量法施行令第2条、第18条									
目的·背景	水道料金を算出するための重要な給水装置である水道メータ 水道メーターは計量法により使用期限が8年と定められおり、			必要がある。						
対象·内容	検定満期や故障により取替を予定している水道メーターを企 取替作業は、組合員の水道業者がお客様に対し、メーター取替					委託して	·เาอ.			

2. 事	業実施【Do】		会計	水道事業会計	款	水道事業費用 ほか	項	営業費用ほか	目	配水及び給水費 ほか
事	業費/財源	令和4年度	Ę	令和5年度	4	令和6年度		メーター修理及び	2 林田	134,630
	事業費計	25	9,133	249,700		285,739		ス ク 修理及し	사비학	134,030
₹ **	国費·県費						経費 (千円)	メーター購入		53,192
予算 (千円)	市債						【R5	ハ ノ 焼八		33,192
(1 1 2 /	その他						決算】			
	一般財源	25	9,133	249,700		285,739				
	事業費計	23	6,601	205,509						
	国費·県費						主な			
決算	市債						取組	計画的な水道メ-		双替え
(千円)	その他						内容 【R5】	取替件数: 24,9	29件	
	一般財源	23	6,601	205,509			[KD]			
	(執行率)		91%	82%						
	正規職員		1.4	1.4		1.4			•	
人役	その他						特記 事項			
	合計		1.4	1.4		1.4	T-7			

3.事来計画(快速·以音)[CHECK*ACTION]										
種類	指標名 目指す方向性	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6	5年度	令和7 (最終目標		目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)
ハエエレ	水道メーターの耳	∇麸件粉	目標	27,193	27,636	2	7,774	2	5,827	閉栓及び中止で取替えが不要となった
活動 指標	が追入りの相	хыгж	実績	27,392	24,929					ものを除き、計画的に取替えることが
3413.	現状維持	件	達成率	100.7%	90.2%					できた。
	検定満期までに取替で なかった水道メーター		目標	0	0		0		0	
成果 指標	なかった水道メー	ーター数	実績	0	0					水道メーターを検定満期までにすべて 取替えることができた。
34131	現状維持	個	達成率	100.0%	100.0%					,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
	評価	期待した	成果をあ	。 げることができた	-0					
事業評価	理由	検定満期	用を迎える	る水道メーターを言	†画的かつ確実に	取替える。	ことがで	きたため。	,	
課題	特に無し					今後の 方向性	現行のま	きま継続	左記の 理由	今後も検定満期までに確実に水道 メーターを取替えていく必要がある。

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-	8473
部長等名	藤岡 徹	課等長名	森貞 昭和	リーダー	一色 直樹	担当	佐野 文彦	水木 秀昭

1.事業概要【Plan】

1.尹未恢女	i tanı										
事業名 51212	│ - (簡水·中島)料金関連業務	事業性質	 1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	2:委託					
51212		上八		1	E23						
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種	総合計画	総合計画	総合	戦略	市長公約				
政策	快適な生活基盤をつくる	計画	(実施計画)	(笑顔プログラム)	ויטאין 🗀	+ % =0	والمكلادان				
施策	上水道等の整備	該当	_								
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠		94項、第16条第	到項						
取組みの柱	設の維持管理等 法令 計量法施行令第2条、第18条										
目的·背景	水道料金を算出するための重要な給水装置である水道メータ 水道メーターは計量法により使用期限が8年と定められおり、			必要がある。							
対象·内容	検定満期や故障により取替を予定している水道メーターを企 取替作業は、組合員の水道業者がお客様に対し、メーター取を					委託して	-เาอ _ะ				

2. 事	業実施【Do】		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易 水道事業費用ほか	項	営業費用ほか	目	配水及び給水費 ほか
事	業費/財源	令和4年度	麦	令和5年度		令和6年度		メーター修理及び	御琴等	220
	事業費計		3,305	782		3,756		ア ノ 同年及し	/WET	220
マ畑	国費·県費						経費 (千円)	メーター購入		170
予算 (千円)	市債						【R5	ク タ 焼八		170
(113)	その他						決算】			
	一般財源		3,305	782		3,756				
	事業費計		2,756	524						
	国費·県費						主な			
決算	市債						取組	計画的な水道メー	-ターの耳	双替え
(千円)	その他						内容 【R5】	取替件数:20件		
	一般財源		2,756	524			[KD]			
	(執行率)		83%	67%						
	正規職員		0.1			0.1	4+=7			
人役	その他						特記事項			
	合計		0.1	0.0		0.1	,			

J.T/		<u> </u>	CITC	A ACCIOIT						
種類	指標名 目指す方向性	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6	年度	令和7 (最終目标		目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)
\T = 1	水道メーターの耳	□扶从米	目標	290	52		368		673	
活動 指標		以日门奴	実績	279	20					閉栓、中止等の件数が多かったため、 目標値を下回った。
34130	現状維持	件	達成率	96.2%	38.5%					
1	検定満期までに耳		目標	0	0		0		0	
成果 指標	なかった水道メ-	ーター数	実績	0						水道メーターを検定満期までにすべて 取り替えることができた。
3113	現状維持	個	達成率	100.0%	100.0%					, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	評価	期待した	成果をあ	。 げることができた	-0					
事業評価	理由	検定満其	月を迎える	る水道メーターを言	†画的かつ確実に	取替えるこ	ことがでも	きたため。)	
課題	特に無し					今後の 方向性	現行のま	ま継続	左記の 理由	今後も検定満期までに確実に水道 メーターを取替えていく必要がある。

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-	8473
部長等名	藤岡 徹	課等長名	森貞 昭和	リーダー	一色 直樹	担当	佐野 文彦	水木 秀昭

1.事業概要【Plan】

1.争耒慨安	riaii									
事業名	 (簡水・北条)料金関連業務	事業性質	1-4:自治事務(彰	誘規定あり)	事業区分	2:委託				
51212		ILX								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種	総合計画	総合計画	松合	戦略	市長公約			
政策	快適な生活基盤をつくる	計画	(実施計画)	(笑顔プログラム)	יון אטיין ו	+%™□	ניוגעניוי			
施策	上水道等の整備	該当	-	_	-	_	_			
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠		54項、第16条第	11項					
取組みの柱	設の維持管理等 法令 計量法施行令第2条、第18条									
目的·背景	水道料金を算出するための重要な給水装置である水道メータ 水道メーターは計量法により使用期限が8年と定められおり、			必要がある。						
対象·内容	検定満期や故障により取替を予定している水道メーターを企 取替作業は、組合員の水道業者がお客様に対し、メーター取替					委託して	いる。			

2. 事	業実施【Do】		会計	簡易水道事業会計	款	北条地区簡易 水道事業費用ほか	項	営業費用ほか	目	配水及び給水費 ほか	
事	業費/財源	令和4年度	ž	令和5年度		令和6年度		メーター修理及び	御琴等	36	
	事業費計		629	121		16		ア ノ 同年及し	사타다	30	
₹ **	国費·県費						経費 (千円)	メーター購入		23	
予算 (千円)	市債						【R5	ハ ノ 焼八		23	
(1 1 2 /	その他						決算】				
	一般財源		629	121		16					
	事業費計		471	69							
	国費·県費						主な				
決算	市債						取組	計画的な水道メー	-ターの耳	双替え	
(千円)	その他						内容 【R5】	取替件数:9件			
	一般財源		471	69			[L2]				
	(執行率)		75%	57%							
	正規職員						#±=7		/ニ 4A-レダ	*T7170HB	
人役	その他						特記事項				
	合計		0.0	0.0		0.0		PX 11.0 0.12 F	,,,, , <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>	3 2.0,000	

J.T/		<u> </u>	CITC	A ACCIOIT						
種類	指標名 目指す方向性	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6	5年度	令和7 (最終目	7年度標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)
\T = 1	水道メーターの耳	□扶从米	目標	71	10		0		3	
活動 指標	小追へ タ の4	以日门奴	実績	70	9					水道メーターを計画的に取替えることが できた。
34130	現状維持	件	達成率	98.6%	90.0%					1 2 . 2 .
1	検定満期までに耳		目標	0	0		0		0	
成果 指標	なかった水道メ-	ーター数	実績	0	0					水道メーターを検定満期までにすべて 取り替えることができた。
3113	現状維持	個	達成率	100.0%	100.0%					, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	評価	期待した	成果をあ	。 げることができた	-0					
事業評価	理由	†画的かつ確実に	取替える。	ことがで	きたため	•				
課題	特に無し					今後の 方向性	現行のま	ま継続	左記の 理由	今後も検定満期までに確実に水道 メーターを取替えていく必要がある。

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-	8473
部長等名	藤岡 徹	課等長名	森貞 昭和	リーダー	一色 直樹	担当	佐野 文彦	水木 秀昭

1.事業概要【Plan】

1.争耒慨安	Plan								
事業名	 - (工水)料金関連業務	事業	 1-4:自治事務(拿	暴務規定あり)	事業	2:委託			
51212	(工力)有並因是来初	性質	1 1.000430(\$	\$171790AC = 5 7 7	区分	2.50			
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種	総合計画	総合計画	総合	戦略	市長公約		
政策	快適な生活基盤をつくる	計画	(実施計画)	(笑顔プログラム)	11/C I	+ ₩□	נייעמינו		
施策	上水道等の整備	該当	_	_	_		_		
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠	計量法第2条第4項、第16条第1項						
取組みの柱	施設の維持管理等	法令	計量法施行令第	第2条、第18条					
目的·背景	使用水量を確認するための水道メーターや流量計の取替え及計量法で口径350ミリ以下の水道メーターは使用期限が8年口径400ミリ以上の流量計には計量法が適用されないため、	と定めら	れているため、検				(対象:2箇所)		
対象·内容	検定満期や故障により取替を予定している水道メーターを企 取替作業は、組合員の水道業者がお客様に対し、メーター取替 使用期限が無い流量計は、突発的な故障があった場合に製造	の案内ス	て書を事前に投函			委託して	ะเงる。		

2. 事	業実施【Do】		会計	工業用水道事業会計	款	工業用水道 事業費用ほか	項	営業費用ほか	目	配水及び給水費 ほか
事	業費/財源	令和4年度	ž	令和5年度	4	令和6年度		メーター修理及び	御琴等	58
	事業費計		221	1,018		284	主な	ア ノ 同年及し	사타다	30
₹ **	国費·県費						経費 (千円)	メーター購入		323
予算 (千円)	市債						【R5	ハ ノ 焼八		323
(1 1 2 /	その他						決算】			
	一般財源		221	1,018		284				
	事業費計		0	382						
	国費·県費						主な			
決算	市債						取組	計画的な水道メ-	-ターの耳	双替え
(千円)	その他						内容 【R5】	取替件数:1件		
	一般財源		0	382			[K2]			
	(執行率)		0%	38%						
	正規職員			0.1			4+=7	特記 メーター購入の入札減及び、3 事項 が発生しなかったため。		* rm 2% hb + \ + b ll +
人役	その他						特記 事項			ノ、矢 光 的 な 故 障
	合計		0.0	0.1		0.0				

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6	5年度	令和7		目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)
	目指す方向性	単位						(取べ口)	··十汉/	(中和5千皮)
ハナチム	突発的な修繕が会		目標	100	100		100		100	
活動 指標	合の3か月以内	対応率	実績	_	_					流量計の突発的な修繕が無かった。
34131	現状維持	%	達成率	-	_					
			目標							
			実績							
			達成率							
	評価	その他								
事業評価	理由	流量計0)突発的な	な修繕が発生せず、	、使用水量を正確に	こ確認する	ることが「	できたため	か 。	
課題	課題 特に無し					今後の 方向性	現行のま	ま継続	左記の 理由	今後も流量計の突発的な修繕に対応して いく必要がある。

	部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管理計画担当	連絡先	989-	8472
ĺ	部長等名	藤岡 徹	課等長名	森貞 昭和	リーダー	坂本 和城	担当	鞍田 竜史	徳本 翔太

1.事業概要【Plan】

	<u>Ⅰ.事業概要Ⅰ</u>	Plan								
	事業名	(上水)地図情報・図面管理等(水道管路管理セ	事業	1-4:自治事務(拿	長務規定あり)	事業	2:委託			
L	51212	ンター分)	性質	· ····································	X1737907C=3 7 7	区分	21,210			
	基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種	総合計画	総合計画	総合	戦略	市長公約		
L	政策	快適な生活基盤をつくる	計画	(実施計画)	(笑顔プログラム)	יון אטיין ו	+%=0	والمكلادان		
	施策	上水道等の整備	該当	1	_	-	_	_		
I	主な取組	上水道等の建設・維持	根拠	ル送け体の2タの2						
	取組みの柱	施設の維持管理等 水道法第22条の3								
	目的·背景	上水道管路の管理用図面や工事完成図面を紙面等で管理して確保が問題となっていたため、平成元年度から全庁的な電子している。これにより、上水道の地図や図面、それに付随した台検索、集計、分析といった付加機能を設けることで、上水道の	地図の整 3帳や申記	備に関する取り組 青書等をコンピュ-	lみである都市情報 ータシステムで一テ	システム	の構築にでき、さら	参加		
	対象·内容	システムで管理する上水道に関する台帳を運用・更新して、地処理の迅速化を継続させる。 ・都市情報システム(上水道サブシステム及び水道台帳管理システム再構築業務の実施				#せて市!	民からの原	関連する申請		

2. 事	業実施【Do】		会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	総係費
事	業費/財源	令和4年度	Ę	令和5年度	2	令和6年度		地図情報システム	の維持	41,978
	事業費計	8	31,806	58,152		45,250		管理		41,970
マ ⁄⇔	国費·県費						経費 (千円)	地図情報システム	お問り	7,447
予算 (千円)	市債						【R5	地区旧報ノハアム	NO JHIJE	7,447
(113)	その他						決算】			
	一般財源	8	31,806	58,152		45,250				
	事業費計	6	51,470	49,425					1	
	国費·県費						主な	 ・都市情報システ	人(ト水油	分サブシュフティ、
決算	市債						取組	及び水道台帳管理		
(千円)	その他						内容 【R5】	台帳データの更新		!/.
	一般財源	6	51,470	49,425			[KD]	・システム再構築	未務の夫	他
	(執行率)		75%	85%				= 2		
	正規職員		1.8	1.1		1.1	4+=7		•	
人役	その他						特記 事項			
	合計		1.8	1.1		1.1	h			

<u> 3. 争ぇ</u>	表評価(快証・	以普月	CHEC	K ACTIOIT					
種類	指標名 目指す方向性	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年	度	令和7年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)
	口旧乡为时工	半位							(P183 1 (Z)
ンエチム	 データ更新[司数	目標	10	9		10	10	ウ地のこれようを開催することにより
活動 指標) / X	-1 9X	実績	10	9				定期的に報告会を開催することにより、 業務の進捗を管理することができた。
31130	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%				
	,		目標						
			実績						
			達成率						
	評価	期待した	成果をあ	。 げることができた	-0				
事業評価	理由	していた	工程を順	ム(上水道サブシス・ 領守し、満足する成 構築に関する委託	果をあげることか	できたため	•		タの更新に関する委託業務が、当初予定。
課題	特に無し					今後の 方向性 現	行のままれ	^{・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・}	上水道の地図や図面に関する情報を迅速 に提供できており、関連する業務(工事・ 維持管理等)の省力化・高度化が図れて いるため。

	部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管理計画担当	連絡先	989-	8472
ĺ	部長等名	藤岡 徹	課等長名	森貞 昭和	リーダー	坂本 和城	担当	鞍田 竜史	徳本 翔太

1.事業概要【Plan】

<u> 1.事業概要</u> 【	,Plan]								
事業名	(簡水・中島)地図情報・図面管理等(水道管路管	事業	 1-4:自治事務(拿	義務規定あり)	事業区分	2:委託			
51212	理センター分)	性質			区分				
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種	総合計画	総合計画	総合	戦略	市長公約		
政策	快適な生活基盤をつくる	計画該当	(実施計画)	(笑顔プログラム)	1407	+ % =□	د الا کلادار		
施策	上水道等の整備	該ヨ	_						
主な取組	上水道等の建設・維持	根拠	水送辻笠つつ久	.M2					
取組みの柱	施設の維持管理等								
目的·背景	簡易水道管路の管理用図面や工事完成図面を紙面等で管理が問題となっていたため、上水道で利用している都市情報システれに付随した台帳や申請書等をコンピュータシステムで一元簡易水道の地図や図面を利用する業務を、省力化・高度化して	ステムに耳 管理でき	双り込み、電子化を	行った。これによ	り、簡易な	k道の地図	図や図面、		
対象·内容	システムで管理する簡易水道に関する台帳を運用・更新して 処理の迅速化を継続させる。 ・都市情報システム(上水道サブシステム及び水道台帳管理システム)				、併せて	市民からの	の関連する申請		

2.事	業実施【Do】		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易 水道事業費用	項	営業費用	目	総係費
事	業費/財源	令和4年度	Ę	令和5年度	4	令和6年度		地図情報システム	の維持	772
	事業費計		613	1,100		565		管理		112
→ ~~	国費·県費						経費 (千円)			
予算 (千円)	市債						【R5			
(113)	その他						決算】			
	一般財源		613	1,100		565				
	事業費計		590	772						
	国費·県費						主な			
決算	市債						取組内容	・都市情報システ 及び水道台帳管理		
(千円)	その他						内容 【R5】	台帳データの更新		100度用と
	一般財源		590	772			[KD]			
	(執行率)		96%	70%						
	正規職員		0.1	0.1		0.1	4+=7		•	
人役	その他						特記事項			
	合計		0.1	0.1		0.1	,			

<u>J. 77</u>	事未評価(快祉・以普)[Check・Action]											
種類	指標名 目指す方向性	単位	区分	令和4年度	令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度		7年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)				
\I	 壬動 データ更新[目標	10	9		10		10	- Hay		
活動 指標		当女义	実績	10	9					定期的に報告会を開催することにより、 業務の進捗を管理することができた。		
10100	現状維持	0	達成率	100.0%	100.0%							
			目標									
			実績									
			達成率									
	評価	期待した	成果をあ	うげることができた	-0							
事業評価	理由		部市情報システム(上水道サブシステム及び水道台帳管理システム)の運用及び台帳データの更新に関する委託業務について、 当初予定した工程を順守し、満足する成果をあげることができたため。									
課題	特に無し					今後の 方向性	現行のま	ま継続	左記の 理由	簡易水道の地図や図面に関する情報を 迅速に提供できており、関連する業務 (工事・維持管理等)の省力化・高度化が 図れているため。		

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-8473		
部長等名	藤岡 徹	課等長名	森貞 昭和	リーダー	一色 直樹	担当	岩﨑 崇	森野 陽二	

1.事業概要【Plan】

1.争未恢安	r lan									
事業名 53323	(上水)漏水防止対策事業(水道管路管理センター分)	事業 性質	 1-1:自治事務(実 	『施規定なし)	事業 区分	2:委託				
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種	総合計画	総合計画	総合	戦略	市長公約			
政策	豊かな自然と共生する	計画	(実施計画)	(笑顔プログラム)	11.0-12	12. [
施策	節水型都市づくりの推進	該当	_	_	-	_	_			
主な取組	水資源の有効利用 根拠 水道ビジョンまつやま2019									
取組みの柱	湯水防止対策 法令 ぶきこりョンま プマまとの19									
目的·背景	水資源に恵まれていない本市では、水道管の漏水防止を水資源開発の一環として位置づけており、水道管路の漏水調査により、漏水を早期発見し修繕することで、水資源の有効活用を図る。									
対象·内容	上水道の水道施設を対象とし、老朽化が懸念される路線を重点的に漏水調査する。 (令和4年度末 管路延長(導・送・配) 約2,268km) ①戸別音聴調査・・・家庭内のメーターに音調棒をあて、漏水音の有無を調査 ②路面音聴調査・・・漏水探知器を使用して、埋設管の漏水音を路面上から調査 ③相関式調査・・・・漏水箇所を挟む2点間にセンサーを設置し、漏水音が伝わる時間差により漏水地点を特定									

2. 事業実施【Do】			会計	水道事業会計	款	水道事業費用	項	営業費用	目	配水及び給水費	
事業費/財源		令和4年歷	芰	令和5年度	2	令和6年度		漏水調査(委託)		60,720	
	事業費計	7	72,387	69,720	4,695			/ 例 八 问 旦 (安 记 /		00,720	
マ ⁄//	国費·県費						経費 (千円)				
予算 (千円)	市債						【R5				
(113)	その他						決算】				
	一般財源	7	72,387	69,720		4,695					
	事業費計	5	3,026	67,904							
	国費·県費						主か				
決算	市債						主な 取組 内容	· 戸別音聴調査 · 路面音聴調査			
(千円)	その他						内容 【R5】	・相関式調査			
	一般財源	5	3,026	67,904			[KD]				
	(執行率)		73%	97%							
	正規職員		2.0	2.0		0.2	4+=7				
人役	その他						特記 事項				
	合計		2.0	2.0	<u> </u>	0.2	3.70				

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	△ €107	5年度	令和7	7年度	目標の達成又は未達成要因の分析			
俚炽	目指す方向性	単位	区万	卫仙4年 皮	卫和3年 反	下仙(0年反	(最終目		(令和5年度)			
\T.#1	漏水調査で見 ⁻	つけた	目標	4.2	4.2		_		4.2	漏水量は目標値を下回っているものの			
活動 指標	配水管の漏	水量	実績	6.3	2.4					件数は例年並みの件数であり、漏水箇所			
311.31	現状維持	m3/h	達成率	150.0%	57.1%					を見逃すことなく発見できた。			
			目標										
			実績										
			達成率										
	評価	期待した	期待した成果をあげることができた。										
事業評価	理由	漏水量は目標値を下回っているものの件数は例年並みの件数であり、漏水箇所を見逃すことなく発見できたため。また、水道管の漏水を少量のうちに早期に発見し修繕することで、水資源の有効活用を図ることができたため。											
課題	特に無し					今後の 方向性	現行のま	ま継続	左記の理由	今後も水道水の安定供給のため、漏水の 早期発見に努める。			

部局等名	公営企業局	課等名	水道管路管理センター	担当G	管路維持管理担当	連絡先	989-8473		
部長等名	藤岡 徹	課等長名	森貞 昭和	リーダー	一色 直樹	担当	岩﨑 崇	森野 陽二	

1.事業概要【Plan】

事業名 53323	(簡水・中島)漏水防止対策事業(水道管路管理 センター分)	事業性質	1-1:自治事務(実	施規定なし)	事業区分	2:委託			
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種	総合計画	総合計画	総合	戦略	市長公約		
政策	豊かな自然と共生する	計画	(実施計画)	(笑顔プログラム)	וייאן ווייאן		1-2241		
施策	節水型都市づくりの推進	該当	1	_	_		_		
主な取組	水資源の有効利用 根拠								
取組みの柱	扇水防止対策								
目的·背景	 水資源に恵まれていない本市では、水道管の漏水防止を水資源開発の一環として位置づけており、水道管路の漏水調査により、漏水を 早期発見し修繕することで、水資源の有効活用を図る。								
対象·内容	中島地区簡易水道の水道施設を対象とし、老朽化が懸念される路線を重点的に漏水調査する。(2年に1回程度) (令和4年度末 管路延長(導・送・配) 約106km) ① 戸別音聴調査・・・家庭内のメーターに音調棒をあて、漏水音の有無を調査 ②路面音聴調査・・・漏水探知器を使用して、埋設管の漏水音を路面上から調査 ③ 相関式調査・・・・漏水箇所を挟む2点間にセンサーを設置し、漏水音が伝わる時間差により漏水地点を特定								

2. 事	2. 事業実施【Do】		簡易水道事業会計	款 中島地区簡易	項	営業費用	目	配水及び給水費
事	業費/財源	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
	事業費計	4,558	423	494	主な			
→ ~	国費·県費				経費 (千円)			
予算 (千円)	市債				【R5			
(113)	その他				決算】			
	一般財源	4,558	423	494				
	事業費計	3,969	0					
	国費·県費				主な			
決算	市債				取組			
(千円)	その他				内容 【R5】			
	一般財源	3,969	0		[K2]			
	(執行率)	87%	0%					
	正規職員	0.1						
人役	その他					想定していた配水管布設替等工事に伴う 給水装置の改良等が発生しなかったため。		
	合計	0.1	0.0	0.0			-	

	指標名				A115/F#	△1 □ (左曲	令和5	7年度	目標の達成又は未達成要因の分析	
種類	目指す方向性	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6	中臣	(最終目		(令和5年度)	
ハイエレ	漏水調査で見		目標	0.4			_		0.4		
活動 指標	配水管の漏	水量	実績	0.9	_					中島簡水の漏水調査は隔年発注で実施 しており、令和5年度は実施していない。	
3412	現状維持	m3/h	達成率	225.0%							
			目標								
			実績								
			達成率								
	評価	その他									
事業評価	理由	対象事案が発生しなかったため。									
課題	特に無し					今後の 方向性	現行のま	ま継続	左記の理由	今後も水道水の安定供給のため、漏水の 早期発見に努める。	